



## 医療機器業界がGS1標準を採用した理由

ヘルスケア産業(製造業・卸販売業)は世界で事業を展開している。  
各国ごとの個別対応では製造・物流上、コスト面で不都合。大きな負荷。

1992年 医療機器の基準認証、市販後安全対策等の規制に関する国際整合化を図るための国際会議GHTF (グローバル・ハーモナイゼーション・タスクフォース)が設立 → 国際整合は 緊急かつ重要テーマ。

業界として、ますます国際整合化が必要との認識のもとに、

**国際標準のGS1を採用**





# 行政による医療情報化の主な動向その1

2001年12月 厚労省 保健医療分野の情報化に向けて  
のグランドデザイン公表

2001年6月 内閣府「e-Japan戦略」公表

2002年4月 厚労省「医療安全推進総合対策」が策定

2002年8月 厚労省医薬局通知「医療安全推進総合対策への  
取り組みの推進について」発出

2003年3月 厚労省「医療機器産業ビジョン」公表

2003年7月 内閣府「e-Japan II 戦略」公表

2003年12月 厚労省「医療事故対策緊急アピール」公表